

SCHOOL OF BUSINESS ADMINISTRATION

経営学部のススめ

世界へ、未来へ——。



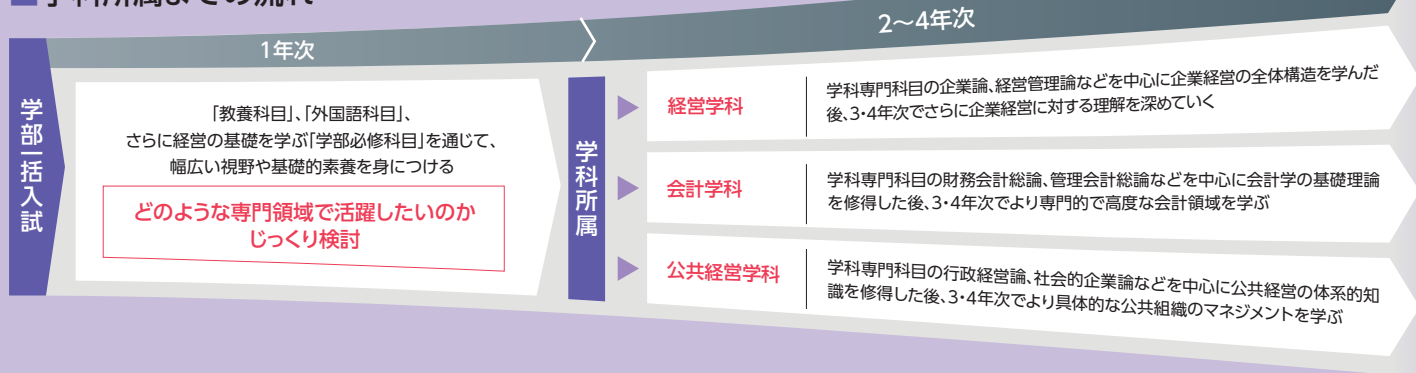
ビジネスリーダーを目指すあなたの「想い」に応える学部

1年次は経営の基礎を幅広く学び、2年次から経営学科、会計学科、公共経営学科の3つに分かれて学びます。

経営学科では主として営利企業のマネジメントについて、会計学科では会計の利害関係者に役立つ会計情報について、公共経営学科では行政組織や非営利組織のマネジメントやスポーツマネジメントについて学びます。

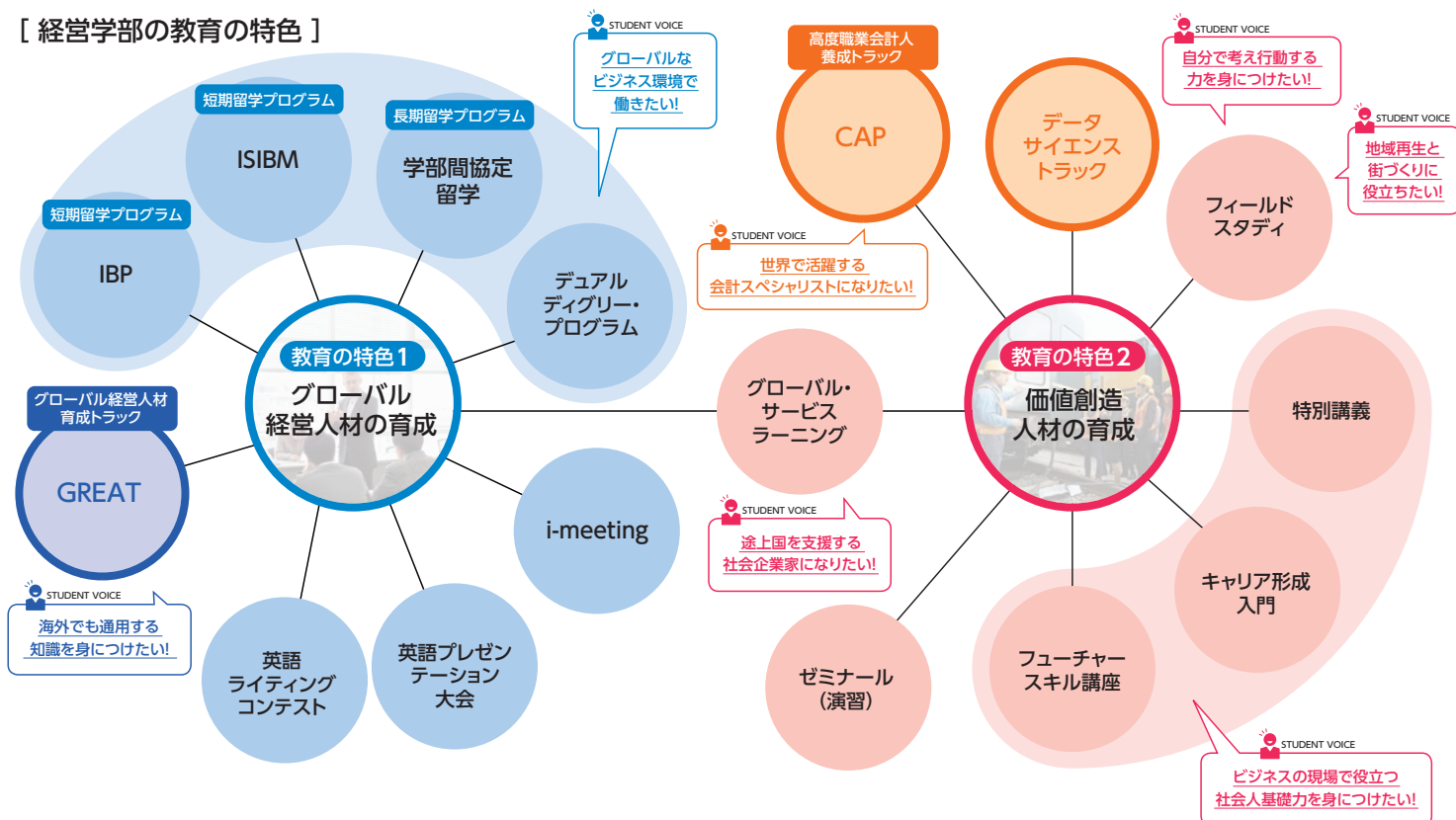
1年次で学んだことを加味して学科を選択することで、自分が興味をもった専門領域を徹底的に学ぶことができます。

学科所属までの流れ



「グローバル経営人材」「価値創造人材」の育成

〔経営学部の教育の特色〕



グローバル経営人材の育成



IBP (International Business Program)

世界への初めの一步！世界への視野を広げるきっかけに！

IBPは、経営学部独自の海外短期留学を行う実習科目で、2002年度から課外の海外語学研修としてスタートし、これまでに750名以上の経営学部生が参加しています。実習先では、英語研修、現地企業訪問、ホームステイなどを通じ日本と異なる社会や文化を体験します。英語の学習だけでなく、相手国の生活や文化、習慣を身近に体験することで国際理解を深めるねらいがあります。

正規の科目として、単位付与(計3単位)しています。生の英語に触れる機会として、また半年や1年といった海外留学を希望する方にはその足がかりとして積極的に参加することを期待しています。

短期留学プログラム

実習先 ▶ **Portland State University**
(アメリカ オレゴン州・ポートランド)
San Jose State University
(アメリカ カリフォルニア州・サンノゼ)

日 程 ▶ ① IBP A (夏期) 8・9月(30日前後)
② IBP B (春期) 2・3月(30日前後)

ISIBM (International Summer Institute for Business Management)

カナダで学ぶビジネスマネジメントプログラム

経営学部の協定校ヴィクトリア大学グスタフソン・ビジネス学部(カナダ・ヴィクトリア)にて行われる3週間のビジネスマネジメントプログラムです。経験豊かな教授陣による授業やゲストスピーカーによる講義、企業訪問、パーティー、アクティビティなどが組み込まれています。プログラム修了後、最大6単位まで卒業要件単位として認定されます。参加者の中から条件を満たした学生には補助金が支給されます。(応募者多数の場合は選考あり)

実習先 ▶ **University of Victoria** (カナダ ブリティッシュコロンビア州・ヴィクトリア)
日 程 ▶ 8月(21日間)



短期留学プログラム



学部間協定留学

海外の大学で修得した単位の一部認定も！

明治大学経営学部と交換留学の協定を締結している以下の協定校に、経営学部生が交換留学生として留学するプログラムです(学位取得を目的とした留学ではありません)。半期または通年で留学しても、諸条件を満たせば4年間で卒業することも可能です。学費は本学へ納入する必要がありますが、留学先の授業料は免除されます。※2023年3月現在

ヴィクトリア大学 [グスタフソン・ビジネス学部]
(カナダ・ヴィクトリア)

カーディフ大学 [カーディフビジネススクール]
(英国・ウェールズ)

Excellia
(フランス・ラロシェル)

IPAG ビジネススクール
(フランス・パリ/ニース)

IE大学
(スペイン・セゴビア/マドリッド)

ソウル国立大学 [経営学部]
(韓国・ソウル)

対外経済貿易大学 [国際商学院]
(中国・北京)

香港城市大学 [商学院]
(中国・香港特別行政区)

① 7月選考試験：ソウル国立大学のみ
(翌年の3月から留学開始)

② 11月選考試験：ソウル国立大学以外の12大学13学部
(翌年の8月または9月から留学開始)

オスナブリュック応用科学大学 [経営管理・社会科学部]
(ドイツ・オスナブリュック)

ロッテルダム応用科学大学 ロッテルダムビジネススクール
(オランダ・ロッテルダム)

東フィンランド大学 [社会科学・ビジネス学部]
(フィンランド・ヨエンスー/クオピオ)

シーナカリンウィロート大学 [経済学部] [サステナビリティ研究国際学部]
(タイ・バンコク)

ノースカロライナ大学シャーロット校 ベルクカレッジ・オブ・ビジネス
(アメリカ・シャーロット)

Be Active!! ~海外留学単位認定制度~

学生の皆さんに海外留学を強く勧めています。海外の協定校・認定校で正規授業を履修し、単位を修得した場合、留学先での勉強内容および修得した単位数を積極的に認定する海外留学単位認定制度を設けています。

デュアルディグリー・プログラム

日本と海外の学位を両方取得できる、 計5年間のプログラム

明治大学経営学部デュアルディグリー・プログラムは、明治大学経営学部での2年半、ヴィクトリア大学グスタフソン・ビジネス学部での2年半、計5年間で日本の経営学士とカナダの商学士の両方取得できるプログラムです。学部間協定留学(1学期または1年間)よりも長い期間にわたって海外の大学で学ぶことができ、さらに、ヴィクトリア大学グスタフソン・ビジネス学部では約1年間の実務経験を積むことができる有償インターンシップに参加します。2017年度からヴィクトリア大学への派遣を開始し、2022年度までに計5名の学生を派遣しました。



有償インターンシップ

有償インターンシップとは、在学中にフルタイムで給与を得ながら実務経験を積むことができる教育プログラムです。ヴィクトリア大学グスタフソン・ビジネス学部に入學後、主に夏休み(2回)と1学期間(1回)の有償インターンシップに参加します。

i-meeting (アイ・ミーティング)

キャンパス内から異文化交流! 留学生の友達を増やそう!

i-meetingは、経営学部が行っている独自の国際交流イベントです。留学生(交換留学生を含む)、一般学生、教職員が参加し、異文化に関するプレゼンテーションやゲーム、各国料理を楽しみながら、国際理解を深め、異文化コミュニケーションのスキルを高めることをねらいとしています。



英語運用能力向上プログラム

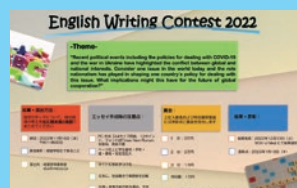
英語プレゼンテーション大会

英語によるプレゼンテーション能力を向上させるためのプログラムで、個人、グループを問わず応募できます。テーマに沿って研究してきた成果を英語で披露し、優秀なプレゼンターには表彰並びに賞金を授与します。



英語ライティングコンテスト

グローバル社会においては、「話す」英語によるコミュニケーションと同様、「書く」英語によるコミュニケーションも必要です。英語で文章が書けること、自分の考えを英語でまとめ、説得力のある内容を発信できることが求められます。本コンテストは、800語程度の英語エッセイで競うことにより「書く」英語力の向上をめざします。



外国語検定試験による単位認定

外国語検定試験による単位認定制度を導入しています。右の表に示す各検定試験の最終到達スコアに応じて、最大4単位まで「認定科目(外国語科目)」として認定され、卒業要件単位に算入されます。

認定単位数	各検定試験の取得スコア			
	TOEIC®	TOEFL ITP®	TOEFL iBT®	IELTS™
1	680 - 725	490 - 509	57 - 63	4.5
2	730 - 775	510 - 519	64 - 67	5.0
3	780 - 825	520 - 529	68 - 70	—
4	830 -	530 -	71 -	5.5 -

※IELTSを利用した単位認定は、認定単位数が1単位、2単位、4単位の場合に限りです。 ※スコアの証明書類は申請時から遡って2年以内に受験したものに限りです。



フィールドスタディ

講義だけじゃない！「現場を体感」し、「現場で学ぶ」体験型授業

フィールドスタディは、教室外でのフィールドワーク（現地調査）を通じた資料の収集と、それに基づくレポートの作成やプレゼンテーションの実施を核とする実習科目です。

まず教員と一緒に課題に対する問題意識を深めたうえで、「事前学習」で調査対象について学生自らが調べ、「フィールドワーク」において現地で資料収集を行います。「事後学習」では、それらを分析し、独自の考察を加えたレポート・プレゼンテーションを作成します。調査対象は、ローカルからグローバルまで、企業、自治体、NPO法人、特定地域の住民など、科目により様々です。

本科目を履修し修了すると2単位が付与されます。

2023年度フィールドスタディテーマ（予定）

履修 開始年次	科目名	開講	テーマ	主な実習先（予定）
1年～	フィールドスタディ【A】	春	人と場所をつなぎ、まちをデザインする取り組みの実践を学ぶ：岡山市拳選町の事例から	岡山県岡山市
	フィールドスタディ【B】	秋	伝統×革新 文化創造都市のものづくり 地域の潜在力を活かしたまちづくり：尾道市を中心に 自らなりわいを創る	富山県高岡市 広島県尾道市 長野県上田市または大分県別府市
2年～	フィールドスタディ【C】	春	JALの歴史、安全教育、新たな経営戦略を学ぶ	首都圏近郊
			京都企業の歴史と現状	京都府京都市
			地域企業・産業調査	山形県天童市
			中堅企業の海外戦略	日本国内
	フィールドスタディ【D】	秋	地方都市の現場「地方都市のグローバル化」 「自らなりわいを創る」	大分県別府市・佐伯市
			グローバル・ブランドの実態調査	アメリカ合衆国・西海岸
			日中企業の経営管理の比較	長野県飯田市
			市場ニーズ探索による新規事業提案	日本国内
			グローバル・マーケティングにおけるローカライズ調査	インドネシア
			地域企業・産業調査	滋賀県、京都府他
			伝統×革新 日本遺産の町のものづくり	愛知県名古屋市長有松
			EU企業の経営の多様性	欧州連合（EU域内）加盟国
			日中企業の経営管理の比較	日本国内

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況により、実習内容を変更する場合があります。 ※テーマ・実習先は年度により異なります。

フィールドスタディ（実績）



「地域の潜在力を活かしたまちづくり」

実習先：広島県／尾道

※再生された物件の説明を受けている様子



「EU企業のマネジメント」

実習先：欧州諸国

※写真は2019年度実施の様子

グローバル・サービスマーケティング（Global Service Learning）

海外で社会貢献活動を体験しよう！ ボランティア体験から生きた知識を学ぶ

グローバル・サービスマーケティング（GSL）は、経営学部独自の海外サービスマーケティング科目です。サービスマーケティングとは米国の大学で広く取り入れられた実践的教育活動で、単なるボランティア実習ではなく、「社会奉仕」（サービス）活動を通じて課題解決のための知識を習得することを目的としています。日本と異なる経済状況、文化・生活習慣の中でボランティアを経験し、教員や専門家の指導の下、現地の具体的な社会課題について考え、解決するための社会貢献活動を行います。

本科目は年2講座開講しており、GSLA（春学期開講）は夏休み期間中に、GSLB（秋学期開講）は春休み期間中に、海外において約2週間の実習を行います。本科目を履修し修了すると2単位が付与されます。

※実習先は年度により異なります。



「グローバル・サービスマーケティングB」

実習先：フィリピン（セブ島）

※写真は2020年2月実施の様子

フューチャースキル講座（経営総合講義A・B）

実践的な課題で未来を掴む

フューチャースキル講座は、PBL (Project Based Learning) 型の実践授業です。授業では、実際のビジネスの現場で直面するような問題が課題として取り扱われます。受講生はチームに分かれて、課題解決の方策を考え、調べ、検討し、その結果をまとめ、プレゼンテーションします。ビジネス・シーンをリアルに体験できる授業です。

春学期開講の「経営総合講義A」では、企業の第一線で活躍するビジネスパーソンをお招きし、その業界が直面する課題に取り組みます。秋学期開講の「経営総合講義B」では、経営学の理論を使ったより発展的な課題解決型のグループワークを行います。



協力企業と課題（2022年度・経営総合講義A・B）

企業	テーマ
共同印刷株式会社	リシール素材の活用シーン、解決される課題を考えよう
JA 全中	設問1：どうしても、より多くの方々に、こうした食に関する世界や日本の状況に関心を持ってもらうことができるでしょうか。 設問2：どうしても、より多くの消費者の方々に、“国産国産”の重要性を理解してもらい、行動（国産農畜産物の購入）してもらえることができるでしょうか。 また、あなた個人が出来る行動として、どんなことがあるでしょうか。
りそな銀行	りそな銀行の経営戦略を踏まえ、営業店の10年後の将来像を企画してください。
時事通信社	国内外のネットワークを活用した通信社の新たなビジネスモデルを考える
株式会社東急ホテルズ	東急ホテルズと外部別会社とのスキームを活用した新規業態・取り組みを考える
本田技研工業株式会社	このクルマ（car X という車種を想定）を世界で認知させる企画/施策を検討してください
株式会社時事通信社	時事通信社の持つコンテンツとネットワークを活用して「時事ドットコム」で特設サイトを立ち上げてみよう

講義の流れ（以下のフローを2回）

課題提示 → グループ活動 → 一次提案（プレゼン） → グループ活動 → 最終提案（プレゼン） → 振り返り

キャリア形成入門 [1・2年次開講科目]

自分なりのキャリアビジョンを描こう

本講義は、仕事とは何か、キャリアとは何かを考えていくとともに、社会人として必要な、いわゆる「社会人基礎力」を醸成していくことを目的としています。授業は各分野の経験豊かな講師陣によってオムニバス形式で展開され、ビジネスマナーの実習や、なりたい自分像を「明確化」「視覚化」「実現を促進」するための「ビジョン・ロードマップ」の作成など、一部実習形式も含んでいます。



特別講義

時代の要請に応じたテーマを学び考えよう

社会現場が直面する課題や情勢について多彩な授業形態による特別講義を開講することにより、独自の特色のある教育を展開しています。

授業回ごとに異なるゲスト講師を招く授業では、企業の経営者など普段関わることのできない社会の第一線で活躍する方々の生の声が聞け、最新の事例について学ぶことができます。また、英語により学ぶことができる授業やプロジェクト型学習の授業も開講しています。



「経営学特別講義A 学生のための社長学」
講義風景 ※写真は2021年度実施例

データサイエンスプログラムで分析・評価能力を開発

今日、インターネット・IoT・AI等の技術革新によって、社会・経済のデジタル化が進展しています。そして、デジタル化により大量のデータ（ビッグデータ）が生まれています。企業経営では、デジタル化のあり方を検討し、よりよい戦略・製品サービス、政策を立案するうえで、統計・AIを活用した分析が不可欠になっていきます。

経営学部では、全学の「数理データサイエンス人工知能リテラシーレベルプログラム」を基礎としつつ、学部独自のカリキュラムとして学部版プログラム、データサイエンストラックを2024年4月から開始します。ビジネスデータ・ソーシャルデータの分析からインサイト（アイデア創出のための洞察）を探索し、プロセス改革・新商品サービス開発、政策立案等のイノベーションを創造できる「価値創造人材」を育成します。

プログラムでは、データサイエンスに関する基礎力・スキルの獲得と併せて、経営学部の「経営学科」、「会計学科」、「公共経営学科」に設置されている豊富な関連科目での専門知識の習得を組み合わせることで、様々な課題解決に向けて「データを活用」する能力を身につけます。4年間を通して、「ブランドマネージャー」、「リサーチャー」、「コンサルタント」、「CIO/CDO」といった卒業後の多様な活躍の場をイメージして系統的に学習を進めることができます。

※詳細については検討中であり、変更の可能性があります。

CIO/CDO
ブランドマネージャー
リサーチャー
政策企画職
コンサルタント
アナリスト

課題解決学習

購買行動分析
商品開発
タレントマネジメント
地域・観光開発

経営学

経営戦略 マーケティング
管理会計 経営分析
政策評価

数理・統計

数理 統計
AI 最適化
リサーチデザイン

グローバル社会に通用する力を身に付けよう



GREAT (Global Resources English Applied Track)

英語スキルと専門知識の融合

グローバル経営人材育成トラック「GREAT」は、将来、海外留学や国際ビジネスでの活躍をめざす学生のための4年間のカリキュラムです。特別編成の少人数クラスで実践的な英語スキルを身につけながら、英語による授業科目で教養や専門知識を学びます。3年次からは経営学研究科との共同設置科目を履修して、さらに専門的な内容を英語で学ぶこともできます。また、海外留学などを支援することを目的とした「GREAT 奨学金」の制度も設けています。

※1 TOEIC®や英語4技能資格・検定試験のスコアを参考に選出された約100名が対象になります。所定の要件を満たせば1年次秋学期、2年次春学期からGREATに任意で参加することができます。

※2 図中のIBP、ISIBM、長期留学は応募可能な海外留学の時期を示します。なお、海外留学はGREAT修了の必須要件ではありません。



実践的な英語スキル

英語による専門知識

1年次	2年次	3年次	4年次
「Academic Reading」「Academic Writing I」の他、「Study Skills」ではGREAT履修・海外留学に必要な英語スキルの獲得と将来のキャリアを見据えたポートフォリオ作りに取り組みます。 TOEFL & IELTS 強化科目 (TOEFL Preparation, English Exams など) ※GREAT対象者以外も履修可能 「Global Issues」などの科目においてグローバル社会に適用する国際教養を英語で学びます。 「English for Business Studies」では英語を使って経営学のテーマを議論します。	「Academic Writing II」では、さらに高度な英語力獲得とともに、APAスタイルを用いてリサーチリテラシーを高めます。 「Fundamentals of Management」「Strategic Business Communication」などの科目において英語による専門知識の基盤作りを行います。	1・2年次で学んだ英語スキルと専門知識をさらに発展させ、「ビジネスコミュニケーション科目群」の科目においてビジネスの専門分野で必要な英語スキルを学びます。 より専門的な経営・会計・公共経営学科専門科目を含む幅広い授業科目を、英語で学びます。	経営学研究科との共同設置科目

闘える「会計力」を身に付けよう

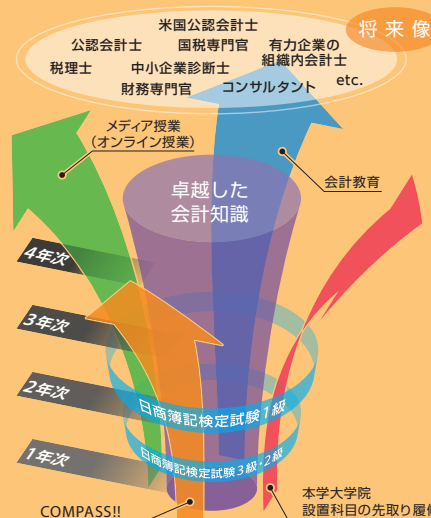


CAP (Course of Accounting Profession)

豊富なサポート体制で会計のプロを目指す

高度職業会計人養成トラック「CAP」は、公認会計士、税理士、米国公認会計士、国税専門官などの資格試験合格を目指す学生のためのトラックです。会計の専門性を武器に、高度職業会計人として社会で活躍したい学生であれば誰でも参加できます。

CAP生専用のクラスがあり、「簿記論I・II(CAP既習者クラス・未習者クラス)」と「原価計算論I・II(CAP既習者クラス)」を1年次から履修できます。CAPでは、メディア授業(オンライン授業)を積極的に導入しており、時間割に縛られず、個人のペースで学習できる時間を増やし、各種資格の早期取得を後押ししています。また、入学後すぐに専門的な勉強を始めたい学生向けに「会計学特別講義」と「会計プロセミナー」や、会計学科の専任教員が学生の目標達成をきめ細かくサポートする「COMPASS!!」もあります。さらに、本学の大学院授業を先取り履修することもでき、学部レベルを超えた会計の知識とスキルを在学中に学べます。



SUPPORT 未来のために挑戦しよう



資格取得 検定料助成制度があります。

TOEIC® IP テスト

TOEFL ITP® テスト

TOEFL iBT® テスト※

IELTS™※

※ TOEFL iBT® テスト、IELTS™ の2検定中1人1検定のみ助成申請可能です。

各種外国語検定試験

ドイツ語（ゲーテ・ドイツ語検定）／フランス語（実用フランス語技能検定）／
中国語（中国語検定）／ロシア語（ロシア語能力検定）／韓国語（ハングル能力検定）

日商簿記検定試験

『蒼樹』発行

自分の手で論文を書いてみよう！

論文やレポートの作成には論理的思考力が必要です。1・2年次に開講している「レポート・論文作成法」は、講義を通して明快な論理によって構成された文章を書く訓練ができます。4年次に提出する卒業論文制作への基礎づくりに役立つだけでなく、社会に出てからも応用可能な知の技術となります。履修学生が提出した課題論文の中で特に優れたものを集めて発行される「蒼樹」は、4月初めに1年生全員に配布され、「レポート・論文作成法」の授業でも使用されます。



『学生経営論集』発行

自分の書いた論文が、未来に残る冊子となり、未来の自分の糧となる

奨学制度として懸賞論文制度を設け、学生の教育・研究の振興を図っています。個人論文、共同論文に対し、優秀論文には5万円、佳作論文には3万円が授与されます。多くの学生が、個人単位、ゼミ等のグループ単位で応募し競い合っています。毎年100本以上の登録があり、入賞作品は「学生経営論集」として出版されます。



早期卒業制度

大学院進学希望者や国家試験受験者・合格者を主な対象として、優秀な成績を収めれば在学3年間で大学卒業、学士学位の取得ができる早期卒業制度を導入しています。

大学院授業履修の勧め

3年次以上の学生は、所定の条件を満たしていれば、大学院経営学研究科・専門職大学院ガバナンス研究科／会計専門職研究科の科目を10～16単位を上限として履修することができます。少人数で深い学習ができるとともに、大学院進学の際には、その単位を修了要件に含めることができます。3年早期卒業制度とあわせることで、学士学位と修士学位の双方の取得が5年で可能となります。

また、大学院経営学研究科において英語で行われる授業は、大学院経営学研究科と経営学部の共同設置科目となっており、経営学部の科目として履修し修得した単位は、経営学部の卒業要件単位に算入されます。



<https://www.meiji.ac.jp/keiei/>



経営学部事務室

駿河台キャンパス

和泉キャンパス

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 リバティタワー 5階
TEL: 03-3296-4194～5

〒168-8555 東京都杉並区永福1-9-1 第一校舎1階
TEL: 03-5300-1151～2